



### 1. 第3回 IFMIF/EVEDA ワークショップが開催される

9月20～22日にスペイン、マドリッドのCIEMAT 研究所において第3回 IFMIF ワークショップが開催された。事業チーム、原子力機構、日本の大学、欧州貢献研究機関等から、合計122名が参加し（図1参照）、2010年の成果と今後の計画案を中心に発表、議論を行った。1日目に事業全体の概況、事業チームおよび日欧実施機関の組織体制、日欧実施機関による各施設（加速器施設、リチウムターゲット施設、試験施設）の工学実証試験活動全体概況等が紹介された。2日目、3日目の前半は各施設毎に分科会を開き、実証試験における詳細事項について議論を行い、3日目の後半に全体のまとめを行った。引き続き9月23日、24日は同研究所で IFMIF 工学設計に関する技術調整会議や、各施設グループの技術会合等が開かれ、それぞれ今後の詳細な活動計画や調達取り決めの準備等について議論された。

### 2. 研修・食堂棟の建設が始まる

今後国際核融合エネルギー研究センターにおいて、研究開発環境が整うにつれ、国内外からの研究者が長期にわたって研究が実施できるような国際的研究環境を確保するために、食堂と研修室を備えた建物が整備されることとなり、9月初めに工事が開始された。建築面積約 400 m<sup>2</sup> の研修・食堂棟の建物はサイト内の南東寄りの場所（図2参照）に建てられ、来年の3月末には竣工し、4月から運用が開始される予定。

### 3. 国際核融合エネルギー研究センター（IFERC）事業長が交代

9月9日付けで荒木IFERC事業長が辞任し、核融合科学研究所の中島徳嘉教授が同事業長に就任した。今後中島新事業長の下で、IFERC 事業の調整等が行われる。

（日本原子力研究開発機構核融合研究開発部門）



図1 第3回 IFMIF ワークショップ（平成22年9月20～22日、スペイン、マドリッドのCIEMAT 研究所にて）

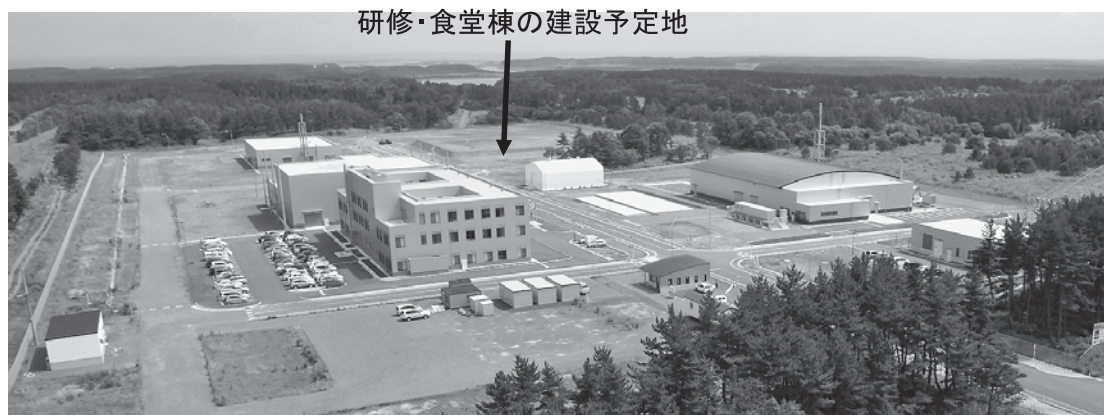


図2 研修・食堂棟の建設予定地（平成22年8月、国際核融合エネルギー研究センター）